



ERGO WORKS

Instruction Sheet 〔取扱説明書〕

- ◎この度は、エルゴ製品をお買い上げ、ありがとうございます。
- ◎本製品を安全にご使用頂く為にはお取付け、ご使用前にこの説明書をよくお読み下さい。
- ◎また、お読みになった後も必ず保管して下さい。◎ご不明な点は、最終ページ連絡先へお問い合わせ下さい。

LED フォグランプ KIT 商品番号: BM-01230 (白)/01231 (黄)
for 2017y~ G310GS (日本仕様)



- ◎本製品は、2017y~G310GS(日本仕様)に装着可能です。
- ◎本製品は、弊社製エンジンガード(BM-08511)及びドラレコカメラステー(BM-06650)と併用可能です。
- ◎本製品は、ヘブコ&ベッカー製タンクガード(502-6507-0001)と併用できません。
- ◎本製品は、消費電力[21W(白)/19W(黄)]が高い為、長時間のご使用や電装品の併用状況によりバッテリーが消耗しやすくなります。バッテリーの電圧管理を通常使用時より、こまめにメンテナンスして下さい。尚、グリップヒーター及び USB チャージャー等を併用される場合は、温まらない等の不具合が起きる場合がある為、フォグのスイッチを切るか電源を取る場所の変更又は、容量の大きいバッテリーに変更等の対策を行って下さい。
- ◎本製品のヒューズは、ミニ平型端子 2A を使用しております。切れた場合には、市販品又は弊社 304-7087 をご使用下さい。
- ◎お取付け前に部品名と商品構成内容(各部品個数)をご確認下さい。
- ◎取り扱い説明書で使用している画像やイラストは実際の製品と異なる場合があります。
- ◎純正部品の取り扱い、部品の脱着に関してはメーカー発行のサービスマニュアルに基づいて行って下さい。
- ◎作業にあたられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

各部の名称・付属品 Parts Name/Component

※①01230(ホワイト発光)/01231(イエロー発光)

構成・付属品内容

①LED フォグランプ(ネジ類含む)	×2
②フォグランプスイッチ(ネジ類含む)	×1
③メインステー	×1
④補助ステー左側	×1
⑤補助ステー右側	×1
⑥ホーンリロケーションステー	×1
⑦フォグランプハーネス	×2
⑧電源ハーネス	×1
⑨Tタップ赤	×1
⑩平型端子赤	×1
⑪結束バンド 180mm×4.5W	×5
⑫ボタンキャップボルト M6×15	×2
⑬平ワッシャー φ13×φ6.5×1.0t	×2
⑭ナイロンUナット M6	×2
⑮六角フランジボルト M8×15	×1

使用工具

4・5mm六角レンチ
10・12 ソケットレンチ
10 スパナレンチ
プラスドライバー 1・3 番
(スタッピー等含む)
電工ペンチ
絶縁テープ

作業時間:2.5h



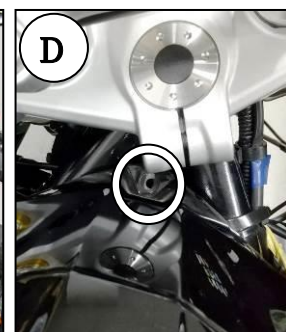
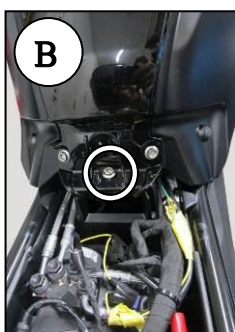
※①に皿十字ビス(M4×12) 2本と特殊ナットが付属されています。

②にゴム板/キャップボルトが付属されています。

※①アイドリング中にフォグランプ内部が曇る場合がありますが、不具合では、ありません。走行風を当てると解消します。

取付け方法 Installation(Mounting)

- 作業中は、必ずメインキーをOFFにして、メインキーを抜いて下さい。
- 作業中に車体が倒れたりして危険ですので、作業は水平な場所で車体を安定させて行って下さい。



- リアシートを外します。

- 左右のインテークカバーを固定している片側3本のボルトを取外し、カバーを後方に引き抜きます。

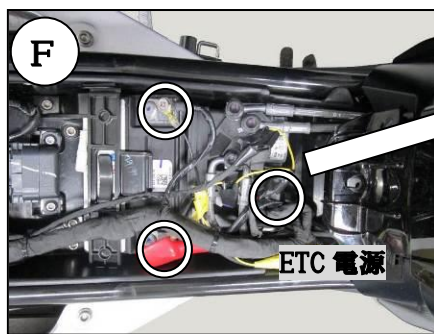
(写真A参照)

- 各ボルトを外し、タンクカウルを開きながら上方に取外します。

(写真B/C/D参照)

※純正ボルトは、再使用しますので、純正ボルトの位置を記録しておく事を推奨します。

※タンクカバーを取外す際に傷が付く可能性がありますので、テープ等で保護する事をお勧めします。



- 電源ハーネス⑧を配線が噛み込み等で断線しない様に車両側に這わせませす。
※電源ハーネス⑧赤線のギボシ部にテープ等で絶縁処理をして下さい。
※ハーネス⑧やヒューズBOX等がシートを締めた際に圧迫されたり噛み込んだりしない様に注意して取り回しをして下さい。

(写真E参照)

- バッテリーのマイナス線を外してから、プラス線を取外します。※ショートしない様に注意して下さい。

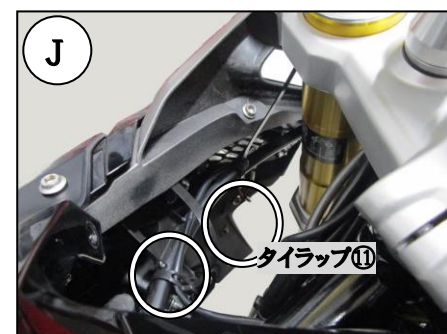
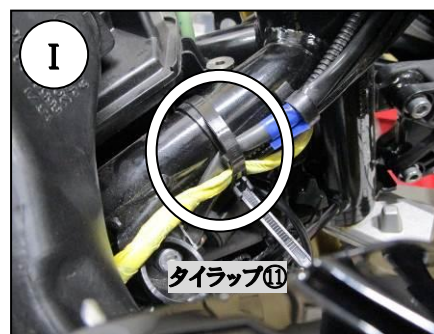
- プラス線に電源ハーネス⑧を接続してから、マイナス線の順にバッテリーに接続します。

(写真F参照)

- ETC車載器のプラス線(ヒューズの前側)にTタップ⑨を電工ペンチでカシメます。
※車両側の配線保護テープを取り付け部だけ剥がします。

(写真G参照)

- 電源ハーネス⑧のACC(黄)線を後ろから差し込んで、平端子⑩でカシメます。
●Tタップ⑨に平型端子⑩を差し込んで接続します。



- スイッチ②を付属のゴム板/ボルトを使用し、ハンドルに固定します。
※スイッチ②配線は、純正のゴム配線バンドを使用し、フレームのネック部の所まで取り回して下さい。

(写真H参照)

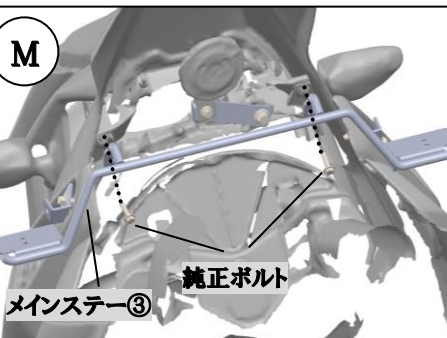
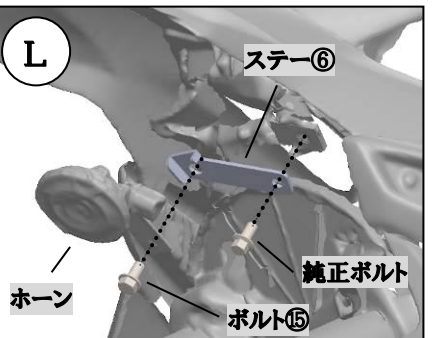
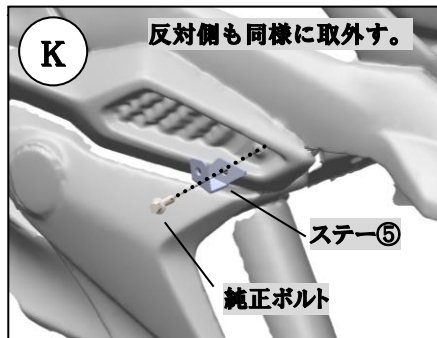
- 電源ハーネス⑧とスイッチ②とフォグハーネス⑦を接続します。

(結線図参照)

- 各ハーネスがハンドルを切った際、影響のない様に取り回しをして、フレームに結束バンド⑪で仮固定します。

(写真I/J参照)

- 一度フォグランプを接続し作動させて、スイッチのインジケータや純正メーター等が正常に作動するか確認して下さい。
※フォグを接続した際の接続部に端子がむき出しになる部分がある為、絶縁テープを必ず付けて下さい。
※スイッチ メインキーON:緑点灯数秒後に消灯。フォグスイッチON:緑点灯しっぱなし

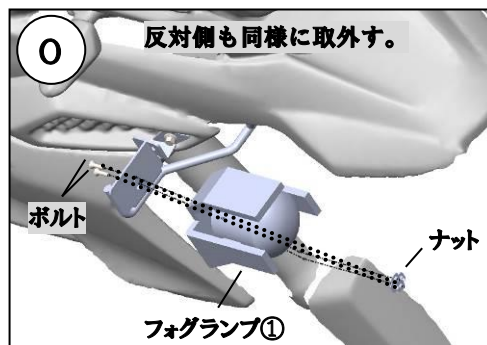
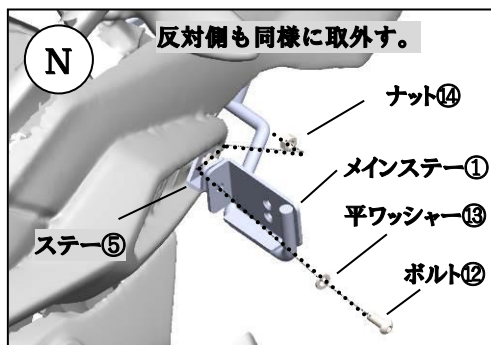


- 純正ボルトを外し、左右のインテークカバーに補助ステー④/⑤を純正ボルトで仮固定します。
※本製品を使用するとカバーに傷が付きますので、気になる方は、プロテクションテープ等で保護して下さい。
 - 純正ホーンを取外し、ホーンの間にはステー⑥を使用し、ボルト⑮で固定します。
 - 純正ボルトを外し、メインステー①を純正ボルトで仮固定します。
- ※取付け面が斜めになっているので、固定する方向に注意して下さい。クリップナットを使用している為、締め込みにくい場合があります。

(図K参照)

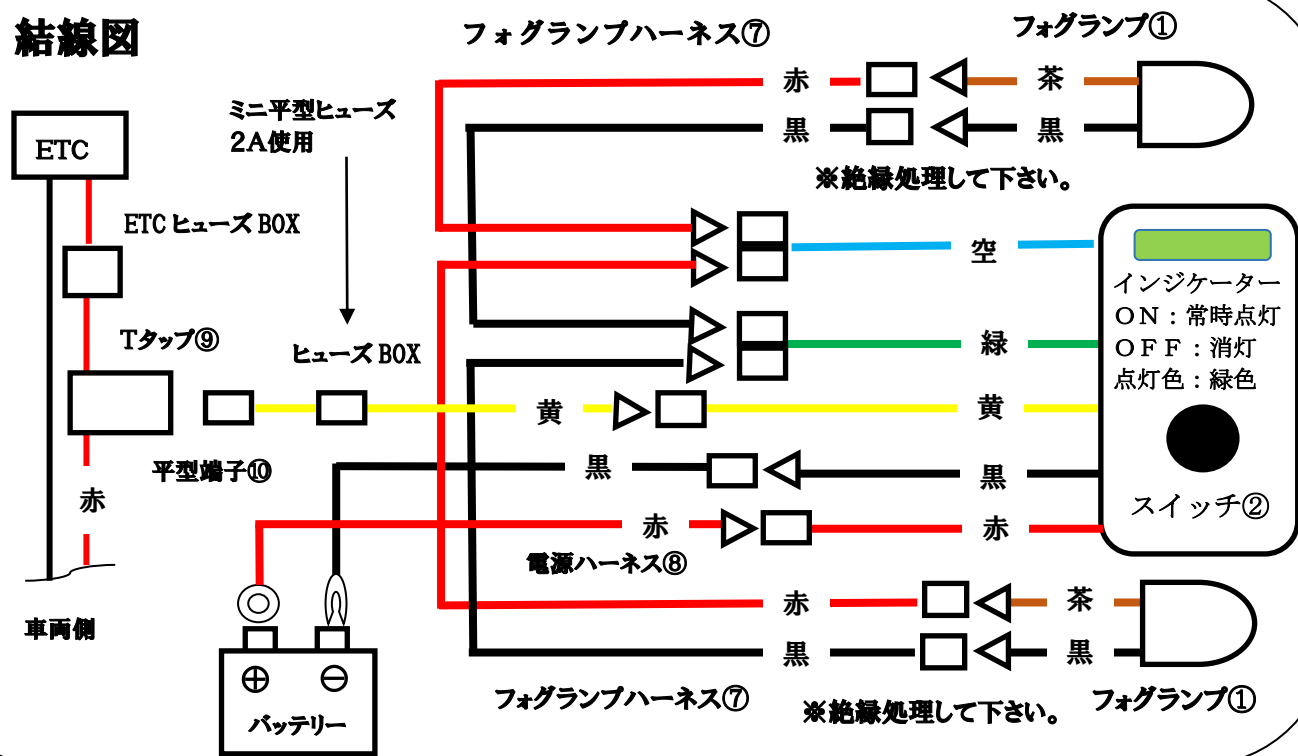
(図L参照)

(図M参照)



- メインステー③と補助ステー④/⑤をボルト⑫/平ワッシャー⑬/ナット⑭で固定します。(図N参照)
- 仮固定部のすべてを本締め固定します。
- ※純正がクリップナットの為、締めすぎるとカバーが破損し、固定できなくなりますので、注意して下さい。
- メインステー③にフォグランプ①を付属のボルト/ナットで固定します。(図O参照)
- ※通常のプラスドライバーの長さだとインシュレーターカバーに干渉回せない場合がありますので、柄の短いドライバー等で固定して下さい。
- フォグランプ①とハーネス⑦の平型端子を接続して下さい。
- ※必ず、端子接続部がショートしない様に絶縁テープを巻きつけて下さい。
- ハーネス⑦のたるみ等を取って結束バンド⑪で固定し、余った部分をカットして下さい。
- 最後に点灯確認及び、フォグランプの光軸を調整して完了です。

結線図



取付け後は下記の点についてご確認ください>

- ※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない/噛み込まない様に取り回しを行って下さい。配線が噛み込むと断線する為、注意して配線を取り回して下さい。
- ※配線をタイラップ等で走行中に配線が絡まないように固定して下さい。
- ※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認して下さい。
- 点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行って下さい。
- ※結線チェックの際、メインキーオンの状態で配線の抜き差しをしないで下さい。必ずメインキーオフで作業を行って下さい。



WARNING

- ◎万が一、商品に不備があった場合は、ご使用は勿論、お取付けを行わないでください。
- ◎道路交通法・道路運送法を厳守しご使用時には運行前点検及び定期的な保守整備を行って下さい。
- ◎ご使用中、不具合が発生した場合には速やかに使用を中止して下さい。
- ◎本取付け説明書に則った取付け、使用方法が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
- ◎また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外(修理費、取付工賃等)どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

Product by KIJIMA co.,ltd. Tel:03-3897-2167 Fax:03-3897-2138

4-16-3 Nishiarai Adati-ku Tokyo 123-0841 Japan